

1月5日(水)、大田原地区広域消防組合出初式(大田原小学校)



★ 高齢者の交通事故防止

- 夕方からは明るい服装と反射材を着けましょう
- 道路を横断する際は必ず止まって左右を確認しましょう
- 道路の斜め横断は絶対やめましょう
- 高齢者の夜間外出は控えましょう
- 高齢者に優しい3S(スリーエス)運動を心がけましょう
- 全席シートベルトを着用しましょう

総務課交通対策係 TEL (23)8832

● 主な内容 ●

総合	2~10
臨時職員募集、子宮頸がん予防ワクチンなどの接種 全国学力・学習状況調査の結果 ほか	
イベント特集	11
お知らせ	12~21
天文館	21
図書館・統計	22
与一伝承館・彫刻周遊	23
ハーモニーホール	24
市歌	25
フォトスケッチ	26

通常業務(平日:月~金曜日) 午前8時30分~午後5時15分

市民憲章 わたしたちは 若い力をそだて としよりをうやまい 大田原を明るいまちにしましょう

市役所総合案内(代表) TEL (23)1111 大田原市ホームページ <http://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>



大田原市那須与一伝承館
任期付市職員(学芸員)募集

職種および採用予定人員

任期付職員(学芸員) 1名

採用予定日 平成23年4月1日

●**予定任期** 1年(ただし、状況により最長5年まで延長する場合あり)

●**受験資格**

現に学芸員の資格を有するおおむね35歳までの方で、日本史の中世または近世を専門とする方。
※なお、次のいずれかに該当する方は、受験できません。

- ・日本国籍を有しない方
- ・成年被後見人または被保佐人の方
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの方
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した方

●**勤務場所** 大田原市那須与一伝承館

●**勤務内容** 主に那須家に係る古文書、史料等の展示調査

●**給与等** 給与関係条例に基づき給料および通勤手当、期末手当、勤勉手当等を支給。

●**申し込み方法**

次の①～⑥の書類を総務課人事研修係に直接または郵送で提出

① 任期付職員採用申込書(写真添付・市指定様式)

② 履歴書(写真添付・市指定様式)

③ 受験票(写真添付・市指定様式)

④ 研究実績書(任意様式・中世史、近世史に関する研究論文の写しなど)

⑤ 最終学歴証明書(卒業証明書、卒業証書の写しなど)

⑥ 学芸員資格取得証明書(学芸員用単位取得証明書など、大学が発行する博物館に関する科目の単位取得証明書など)

※添付する写真について

① 申込前3か月以内に撮影したものの帽子をとって正面から上半身を撮影したもので本人と確認できるもの

② 縦4cm、横3cmとし、3枚とも同一のもの

●**申込受付期間** 2月1日(火)～2月15日(火) 土日祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

※申込書類郵送時は2月15日(火)までの消印有効

●**申込書類の配布について**

総務課人事研修係(市役所本庁舎2階)で配布するほか、市のホームページからも様式をダウンロードできます。(URLは表紙下段参照)

●**選考方法** 書類選考の上、選考された方を対象に、3月上旬に面接試験を実施。試験日程などの詳細は選考された方に対し個別に通知。

●**郵送先・問い合わせ**

〒324・8641

大田原市本町1丁目4番1号

大田原市総務部総務課人事研修係

TEL(23)8702

大田原市雇用創出総合対策
教育関係臨時職員募集

●**対象者** 原則として満18歳から満60歳までの方で、市内に住所を有する方

●**募集内容** 下表のとおり

●**申し込み方法**

学校教育課学校教育係(市役所湯津上庁舎)で配布する登録票に必要事項を記入の上、同係に直接提出。状況により郵送も受付可。

※記載したく内容

最終学歴、職歴(最近の3か所)、雇用保険被保険者番号(過去・現在加入の場合)、資格・免許など

※縦3cm、横3cmの顔写真1枚が必要となりますので、登録票受け取り時にあわせて申し込みを行う方はご持参ください。

●**申込受付期間** 2月1日(火)～2月17日(木) 土日祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

※申込書類郵送時は2月17日(木)当日消印有効

●**選考方法** 書類選考し、面接により採用します。

●**面接期日** 2月28日(月)

●**面接場所** 市役所湯津上庁舎

●**郵送先・問い合わせ**

〒324・0492

大田原市湯津上5・1081

大田原市教育委員会学校教育課

TEL(98)7113

《教育関係臨時職員の募集内容》

職種	No.	主な職務内容	募集人員	勤務予定時間・賃金	必要な免許・資格
技能職	1	児童生徒への生活支援【学習相談員】	60名程度	8:30～15:00(一日5.5時間) 日額 5,500円(時給1,000円)	特になし
資格職	2	教員の補助①(算数・数学の授業の補助)【算数(数学)支援助手】	資格職【I】 20名程度	8:30～16:30(一日7.0時間) 日額 11,200円(時給1,600円)	教員免許 ※中学校は数学免許が望ましい
	3	教員の補助②(30人以上在籍の小一・小四の授業と生活指導の補助)【小一(四)30支援助手】	資格職【II】 20名程度	8:30～15:00(一日5.5時間) 日額 8,800円(時給1,600円)	教員免許

●**勤務先** 市内小・中学校 ●**予定任期** 4月～翌年3月(200日) ※更新した場合
※勤務時間は職種や勤務先により異なります。また、勤務時間の調整については個別に相談に応じます。
※平成22年度までに臨時職員の登録をした方(採用されている方を含む)についても、今回の募集に応募する場合は、必ず上記の期間内に、改めて登録の手続きをする必要があります。

火災早期発見消火協力者 人命救助協力者表彰

大田原地区広域消防組合では、火災早期発見消火協力者2名および人命救助協力者3名を、12月20日付で表彰いたしました。

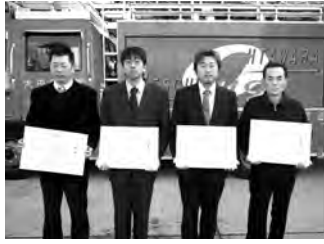
表彰された方

○火災早期発見消火協力者

安藤 猛さん 美原2丁目
西塚勝也さん 美原1丁目

○人命救助協力者

相馬 亨さん 実取
磯 尚志さん 親園
小瀧久洋さん 親園



表彰式に出席された皆さん。左から相馬さん、小瀧さん、磯さん、西塚さん。

表彰内容

次の功績に対し、感謝状と記念品を贈呈。

- ・昨年9月25日に美原地内で発生した住宅火災に際し、早期発見と消火協力を行った功績。
- ・昨年11月15日に親園地内で人がコンバインに手を挟まれる事故が発生。その際の救助資機材の搬送とコンバインの一部分解体作業に協力した功績。

問い合わせ

大田原地区広域消防組合消防本部
総務課庶務人事係
☎(22)3004

野崎駅西土地区画整理事業 換地処分に伴う 町名・地番の変更について

野崎駅西土地区画整理事業は、良好な住環境の整備を目的として、昭和59年に事業着手しました。

以来、関係者の皆さまのご理解とご協力により、物件移転や公共施設などの工事も完了したことから、平成23年1月21日に、土地区画整理法に基づく換地処分が行われました。

これにより、換地処分の翌日にあたる1月22日から、野崎駅西土地区画整理事業の対象区域と、隣接する一部区域の町名・地番が、次のとおり新しく変わりました。

《区画整理区域内の例》

町名・地番ともに変更

旧住所 薄葉○○番地○

新住所 野崎1丁目□番地□

旧住所 下石上△△番地△△

新住所 野崎2丁目○番地○

《区画整理区域外の例》

町名のみ変更

旧住所 下石上□□番地□□

新住所 野崎2丁目□□番地□□

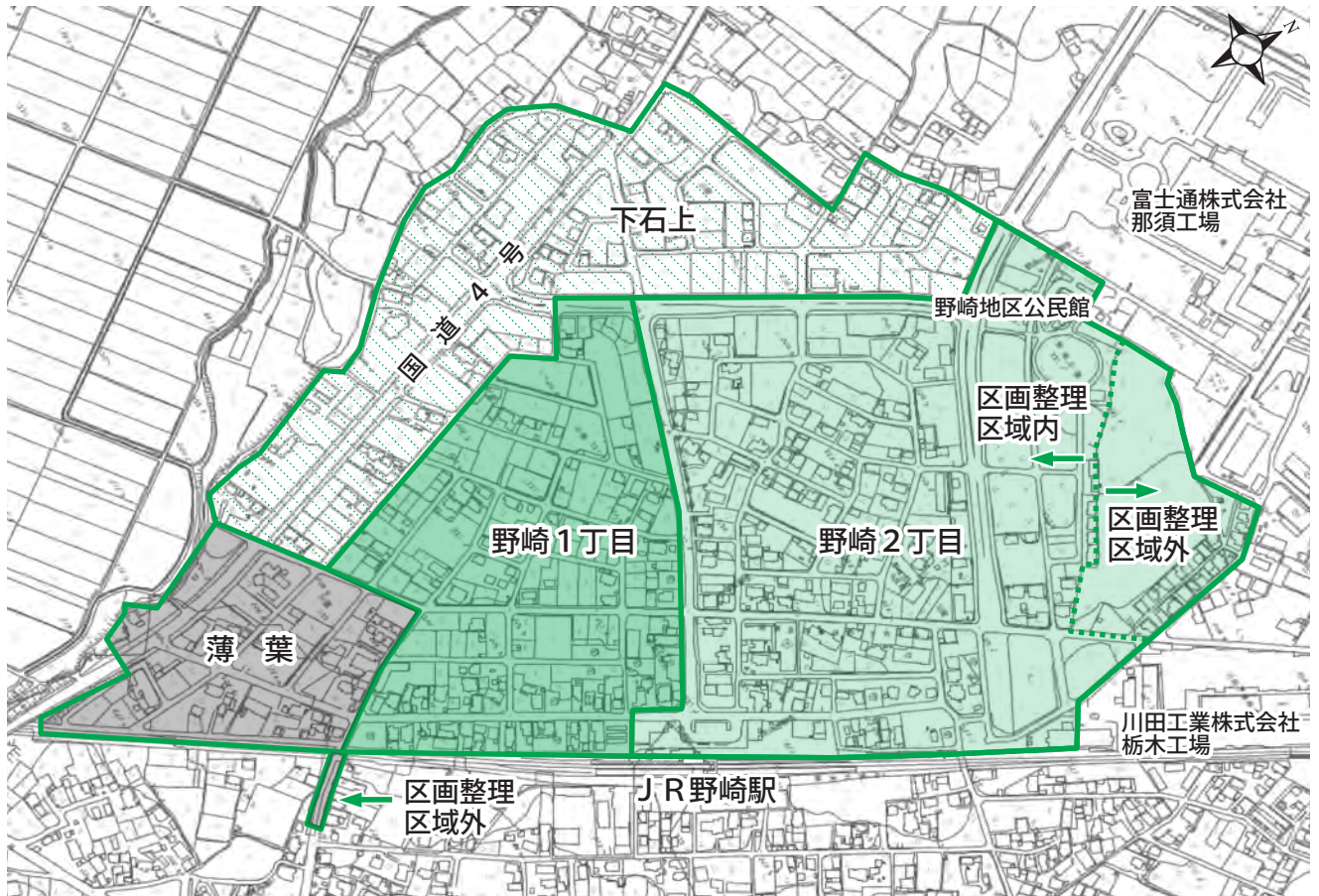
※詳細は左記までお問い合わせください

問い合わせ

都市計画課区画整理係

☎(23)8711

《野崎駅西土地区画整理事業 町名変更図(変更後)》



《緊急促進臨時特例交付金制度にともなう予防接種のお知らせ》

子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン 小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成します

市では、平成23年2月1日から平成24年3月31日まで、子宮頸がん予防ワクチンおよびヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を「市が行政措置として行う法定外の予防接種」と位置づけ、接種費用の全額を助成します。

子宮頸がんは、生命はもろろんのこと、妊娠や出産の可能性まで奪ってしまうことのある病気です。

子宮頸がんの原因となる「発がん性HPV」は性交渉により感染します。10代で接種すると効果的です。ただし、ワクチンだけでは子宮頸がんを100%予防することはできないため、将来は子宮頸がん検診が大切です。

ヒブと肺炎球菌が原因となる感染症は肺炎や敗血症などいくつかあります。特に細菌性髄膜炎は重症化しやすく、後遺症（てんかん、難聴、発達障害など）が残るなど命にかかわる場合もあります。



※ヒブ（Hib）とはヘモフィルスインフルエンザ菌b型という細菌の略語で、頭文字をとってヒブ（Hib）としています。

※法定外の予防接種とは、定期接種と異なり、希望により受けるもので、法律上の接種義務はありません。

●対象者および受け方

【子宮頸がん予防ワクチン】

- 対象 中学1年生（13歳相当）〜高校1年生（16歳相当）の女子
- 受け方 3回接種（初回、初回接種から1か月後、初回接種から約6か月後）

※高校1年生（16歳相当）の方は、平成23年3月31日まで（平成22年度中）に、1回または2回の接種を行った場合は、翌年度の平成23年度まで助成の対象となります。

【ヒブワクチン】

- 対象 生後2か月〜4歳児
- 受け方
 - ・生後2か月以上7か月未満で開始する場合（4回接種）
 - 4〜8週の間隔で3回接種し、1年後に1回接種
 - ・生後7か月以上12か月未満で開始する場合（3回接種）
 - 4〜8週の間隔で2回接種し、1年後に1回接種
 - ・1歳以上4歳で開始する場合 1回接種

【小児用肺炎球菌ワクチン】

- 対象 生後2か月〜4歳児
- 受け方
 - ・生後2か月以上7か月未満で開始する場合（4回接種）
 - 27日以上の間隔で3回接種し、3回目の接種後60日以上の間隔で1回接種

●予防接種を受けることができない方

子宮頸がん予防ワクチン	ヒブワクチン	小児用肺炎球菌ワクチン
明らかに発熱している方		
重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方		
本剤の成分に対して過敏症をおこしたことがある方	本剤の成分または破傷風トキソイドによってアナフィラキシーをおこしたことが明らかな方	本剤の成分またはジフテリアトキソイドによってアナフィラキシーをおこしたことが明らかな方
上記に掲げる方のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある方		

※いずれか一つでも該当する方は接種を受けることができません。

●予防接種を受ける際注意を要する方

子宮頸がん予防ワクチン	ヒブワクチン	小児用肺炎球菌ワクチン
心臓病、腎臓病、肝臓病、血液の病気、発育障害などの基礎疾患のある方		
予防接種を受けた後に、2日以内に発熱のみられた方	予防接種を受けた後に、2日以内に発熱のみられた方および全身性発疹などのアレルギーを疑う症状をおこしたことがある方	
過去にけいれんの既往がある方		
過去に免疫不全の診断がなされている方および近親者に先天性免疫不全症の方がいる方		
血小板減少症や凝固障害を有する方	本剤の成分または破傷風トキソイドに対して、アレルギーをおこす恐れのある方	本剤の成分またはジフテリアトキソイドに対して、アレルギーをおこす恐れのある方
妊婦または妊娠している可能性のある方		

- ・生後7か月以上12か月未満で開始する場合（3回接種）
 - 27日以上の間隔で2回接種し、2回目の接種後60日以上の間隔で1回接種
- ・1歳以上2歳未満で開始する場合 60日以上の間隔で2回接種
- ・2歳以上4歳で開始する場合 1回接種

● 申込方法

各医療機関に事前に予約をしてから受けましょう。

● 接種時に必要なもの

必ず母子(親子)健康手帳をご持参ください。忘れると受けられませぬので、ご注意ください。

子宮頸がん予防ワクチン対象者は、市が送付した個人名が入った通知を医療機関にご提示ください。

● 健康被害について

行政措置の法定外予防接種となりますので、万が一健康被害が起きた場合は大田原市予防接種事故災害補償規則により対応いたします。

● 接種後の注意事項

- ・ 予防接種を受けた後、30分程度は医療機関で様子をみましましょう。
- ・ 予防接種の間隔に注意しましょう。
- ・ 接種当日の入浴は、差し支えありませんが接種部位をこすらないようにしましょう。
- ・ 接種当日の激しい運動はさけましょう。
- ・ 接種後、接種した部位に異常な反応がおきた場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。

■ 問い合わせ

【子宮頸がんについて】
健康政策課成人健康係
TEL (23) 7601

【ヒブ・小児用肺炎球菌について】
こども課母子健康係
TEL (23) 8634

子宮頸がん予防ワクチン・ヒブ・小児用肺炎球菌
予防接種委託医療機関一覧



※ 予防接種を受ける場合は医療機関へご予約ください。

No	医療機関名	所在地	電話番号	子宮頸がん	ヒブ	小児肺炎球菌
1	青柳医院	大田原市中央 2-1-2	(22) 21222	○	○	○
2	阿部内科	// 佐久山 2018	(28) 0053	○	○	
3	磯外科小児科医院	// 浅香 3-3711	(22) 2601	○	○	○
4	鎌田医院	// 薄葉 2252-25	(29) 2055	○	○	○
5	鎌田浅香医院	// 浅香 3-3578	(22) 2703	○	○	○
6	木戸内科クリニック	// 美原 2-2831-153	(20) 3200	○		
7	小林内科外科医院	// 富士見 1-1606-265	(23) 8870	○	○	○
8	高橋医院	// 滝沢 355	(28) 1151	○	○	○
9	高橋外科医院	// 住吉町 1-11-20	(22) 2624	○	○	○
10	長嶋医院	// 下石上 1246	(29) 0050		○	○
11	橋本内科クリニック	// 元町 1-2-14	(22) 2220	○	○	○
12	藤田医院	// 下石上 1792-2	(29) 0010	○	○	○
13	増山医院	// 小滝 1107-6	(22) 2336	○		
14	松井医院	// 城山 1-2-3	(22) 2067	○	○	○
15	吉成小児科医院	// 新富町 2-1-22	(22) 2412	○	○	○
16	大田原赤十字病院	// 住吉町 2-7-3	(23) 1122	○	○	○
17	なす療育園	// 北金丸 2600-7	(20) 5100		○	○
18	江部医院	// 黒羽向町 60	(54) 0013	○	○	○
19	車田医院	// 大豆田 457-24	(54) 0062	○	○	○
20	くろばね齋藤醫院	// 黒羽田町 612	(54) 0031	○	○	○
21	益子医院	// 大久保 266	(59) 0835	○		
22	益子クリニック	// 黒羽田町 827	(54) 2727	○	○	○
23	増山医院	// 佐良土 861	(98) 2008	○	○	○
24	さいとうクリニック	那須塩原市西幸町 7-13	(39) 1805		○	○
25	国際医療福祉大学病院	// 井口 537-3	(37) 2221	○	○	○
26	石塚産婦人科医院	// 三島 2-14-9	(36) 6231		○	
27	上野医院	那珂川町小川 700	0287(96)5151		○	○

市民税・県民税申告のご案内

申告期間は2月14日(月)～3月15日(火)



市民税・県民税は、私たちの日常生活に身近なかかわりをもつ市や県の仕事のための費用を、住民がその負担能力(所得)に応じて分担し合うという性格の税金です。

申告の必要な皆さん一人ひとりが自ら所得を申告し、所得に応じた税負担をしていただくことは、すべての方の課税の公平性を維持するため必要不可欠です。

申告が必要な方

市民税・県民税の申告が必要と思われる方には、あらかじめ市から通知を出していますが、通知を受けていなくても次のような方は申告をしてください。

平成23年1月1日に大田原市に住所があり、

○平成22年中に事業所得や地代・家賃などの不動産所得、土地などの譲渡所得、その他所得があった方。

○給与所得がある方で、「給与支払報告書」が勤務先から市税務課に送付されていない方(勤務先に確認してください)や平成22年中に退職した方。

○給与所得のみで、雑損控除、医療費控除、寄付金控除を受けようとする方
○年金所得のみで、人的控除以外の控除(社会保険料控除、生命保険料

控除、医療費控除など)を受けようとする方

申告が不要な方

○税務署に所得税の確定申告をする方
○昨年の所得が年末調整をした給与所得のみの方
○昨年の所得が年金所得のみの方

※給与所得、年金所得ともに、給与支払者または年金保険者から給与、年金支払報告書が市に届いている場合に限りません。

申告をする時

○融資や児童扶養手当、保育園の入園などの手続きをする方や、市営住宅に入居している方は、所得の状況を示した各種証明書の提出が必要になります。これらの証明書の交付を受けるためには申告してあることが必要です。

また、国民年金の免除申請、国民健康保険加入者の保険税の軽減を判定する際にも申告をしてあることが必要になります。必ず申告してください。

申告に必要な書類

○申告書(申告会場でも配布します)
○印鑑および預金通帳(口座番号が確認できるもの。所得税が還付に

なる場合必要となります)

○源泉徴収票(原本。写しは不可)

○所得金額がわかる書類(給与支払証明書・収支内訳書など)

○所得控除を受けるための書類(生命保険料・地震保険料・旧長期損害保険料・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料・国民年金保険料・身体障害者手帳・医療費などの領収書または証明書)

○不動産所得がある方は、固定資産税の課税明細書または市税務課発行の申告用名寄公課資料(無料)など

○医療費控除には、要介護認定を受けた方が一定の施設・居宅サービスを利用したときの自己負担も含まれます。控除を受けるときは領収書の添付が必要です。

○医療費控除を受けようとする方は、事前準備として、領収書などでその年中に支払った医療費総額を計算してきてください。

申告するときの注意事項

○市税務課および各支所の窓口では申告できませんので、必ず指定会場で申告してください。(ただし、収入のない方の申告を除く)

○受付時間

午前の部 午前8時30分～11時30分

午後の部 午後1時～4時

○混雑を軽減するため、次ページの表のとおり受付日と会場を指定しましたので、ご協力をお願いします。
○順番は申告内容により変更になる

場合もありますのでご了承ください。

農業所得を申告するとき

○事前に収支内容をまとめてお持ちください。収支内容をまとめていないと、実際にかかった経費も必要経費として認めることができなくなり、思いがけない課税が発生する場合があります。日ごろから記帳するよう心がけ、スムーズに申告ができるよう事前準備をお願いします。

○お持ちいただくもの
・収支内容をまとめたノート
・根拠となる領収書(レシートも可)
・米等農産物などの販売数量、販売金額が記載してある明細
・農業に関する交付金・助成金などの通知

・通帳(平成22年1月～12月までの取引内容が記載されているもの)
・取得価格が10万円以上の農業用資産を事業用として新たに取得したり他から転用した方は、減価償却の方法により経費計上することとなりますので、農機具などの名称、取得年月、取得価格を事前にご確認ください。(農業用資産を廃棄した場合は廃棄年月を事前にご確認ください。)

○経費として認められるものはあくまで農業をするうえで負担したのみです。毎年、家庭用で支払ったものを含めて経費計上する方も見られますので、ご注意ください。

○農地をすべて貸付、小作料として現金やお米で受け取る場合は、農業所得ではなく「不動産所得」として申告が必要になります。その場合、貸地にかかる固定資産税や土地改良費を負担していれば経費となります。

住宅ローン減税制度について

○居住者が住宅ローンなどを利用して住宅を新築などした場合で、一定要件に当てはまるときに、住宅ローン減税制度の適用を受けられます。ただし、適用を受ける初年度は、確定申告の時期に必要な書類を添えて手続きをしなければ制度の適用を受けることができません。

○平成18年末までに入居、または平成21年以降に入居し、住宅ローン減税制度の適用を受け、所得税から控除しきれなかった額がある場合は、翌年度分の市民税・県民税の所得割から一定金額を限度とし税額控除を受けられます。(平成20・21年度市民税・県民税の住宅ローン減税制度の適用を受けるためには、申告書の提出が必要でしたが、平成22年度からは原則不要となりました。)

なお、制度の詳細については、税務署(市民税・県民税に関する部分を除く)または市税務課までお問い合わせください。

収入のない方の申告

収入のない方で申告書を自書することができずの方は、申告書に必要事項を記入押印して申告会場や市税務課窓口へ直接お持ちいただくか、郵送にて市税務課に送付していただくこともできます。申告会場で順番待ちをする手間が省けて大変便利です。

ホームページを利用した申請書作成など

○市のホームページで市民税・県民税申告書の様式をダウンロードできます。記載例も参照できます。
<http://www.city.ohawara.tochigi.jp>
 ○国税庁のホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、確定申告書や収支内訳書などが作成できます。作成した申告書に添付書類を添えて、郵送で税務署に提出することもできます。

なお、電子申告(e-tax)を利用すればさらに便利に申告できます。*電子申告にはインターネットに接続できるパソコン、電子証明書、ICカードリーダーライター(電子証明書がICカードで発行される場合)などが必要になります。詳しくは次のホームページをご覧ください。

- ・国税庁
<http://www.nta.go.jp>
- ・e-tax
<http://www.e-tax.nta.go.jp>

問い合わせ
 税務課市民税係
 ☎(23)8725



平成22年分市民税・県民税申告日程表

受付日	大田原地区			湯津上・黒羽地区			
	会場	午前の部 受付 8:30~11:30	午後の部 受付 13:00~16:00	会場	午前の部 受付 8:30~11:30	午後の部 受付 13:00~16:00	
2月	14日(月)	野崎地区 公民館 ※野崎研修センター	下石上・野崎		須賀川出張所	須佐木	
	15日(火)		薄葉・平沢	上石上		須賀川	
	16日(水)		薄葉			川上・南方	須賀川・雲岩寺
	17日(木)	佐久山地区 公民館	佐久山		湯津上支所	北滝	
	18日(金)		佐久山	福原		片田	
	21日(月)	大神		福原・藤沢	蛭田	矢倉・蛭田	
	22日(火)	親園地区 公民館 ※農村環境改善センター	親園		湯津上		
	23日(水)		花園	実取	湯津上	湯津上・小船渡	
	24日(木)		滝沢・滝岡		宇田川		
	25日(金)	中田原		両郷出張所 ※両郷地区コミュニティセンター		大輪	河原
28日(月)	金田北地区 公民館	中田原・町島・荒井・岡	戸野内・練貫・乙連沢	両郷・川田	中野内	久野又	寺宿・木佐美・大久保
3月	1日(火)	金田南地区 公民館	市野沢		黒羽支所	堀之内	黒羽田町
	2日(水)		富池			前田	前田・八塩
	3日(木)		北金丸	北金丸・奥沢		北野上	
	4日(金)	南金丸	南金丸・上奥沢・赤瀬	狭原		佐良土	
	7日(月)	倉骨		湯津上支所		佐良土	
	8日(火)	富士見		山の手・城山		蛭畑	
	9日(水)	紫塚		元町・新富町		新宿・片府田	片府田
	10日(木)	大田原地域 職業訓練センター	末広		黒羽支所	黒羽向町	
	11日(金)		美原			余瀬	大豆田
	14日(月)		浅香			蜂巢	桧木沢
15日(火)	若草		若草・加治屋		寒井		

すべては、子どもたちの未来のために
 『全国学力・学習状況調査』の結果を受けて
 ～大田原市の成果と課題～

全国学力・学習状況調査への
 全校参加

平成19年度から21年度の3年間、文部科学省は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るなどを目的に、全国の小・中学校を対象とした「全国学力・学習状況調査」を実施してきました。本市の小・中学校もすべて参加してきました。

今年度から本調査は抽出調査となりましたが、これから求められる学力を調査する全国規模の唯一の調査であり、また、平成19年度の小学校6年生が今年度中学校3年生になることから、経年の比較をする上でも重要な年になると判断し、本市では抽出校以外の学校も希望利用校として調査に参加しました。

本市の結果 ～初めて小学校
 算数Bで全国平均を上回る～

調査は、平成22年4月に小学6年生と中学3年生を対象として実施されました。対象教科は、国語と算数

【平成22年度全国学力・学習状況調査問題の平均正答率】(単位 %)

区分	大田原市	全国	全国比較	栃木県	県比較	
小学校	国語A(知識)	84.8	83.3	1.5	82.9	1.9
	国語B(活用)	75.2	77.8	-2.6	77.2	-2.0
	算数A(知識)	78.5	74.2	4.3	74.8	3.7
	算数B(活用)	51.9	49.3	2.6	49.0	2.9
中学校	国語A(知識)	78.3	75.1	3.2	74.8	3.5
	国語B(活用)	67.6	65.3	2.3	65.8	1.8
	数学A(知識)	69.8	64.6	5.2	63.8	6.0
	数学B(活用)	49.6	43.3	6.3	42.8	6.8

(数学)であり、それぞれ基礎的な内容を問うA問題と、実際の社会での活用力を問うB問題からなっています。

本市の今年度の結果を見ると、小

※ 大田原市の数値は、抽出調査と希望利用校の数値を合算処理したものです。
 ※ 全国・栃木県の数値は、文部科学省公表の抽出校のものです。
 ※ 全国比較・県比較は、「大田原市-全国」、「大田原市-栃木県」を表します。

【小学校算数B(活用)の全国比較・県比較の経年変化】

区分	H22	H21	H20	H19
大田原市	51.9	54.6	49.9	62.1
全国	49.3	54.8	51.6	63.6
全国比較	2.6	-0.2	-1.7	-1.5
栃木県	49.0	53.3	50.7	62.1
県比較	2.9	1.3	-0.8	0.0



学校の国語B(活用)以外は全国平均、栃木県平均を上回っています。これまでの結果との比較から特筆すべき点は、小学校の算数B(活用)で初めて全国平均を上回ったことです。

本市ではすべての学校で算数・数学の授業において、T・T(ティームティーチング)や支援助手の配置により複数での指導体制となっています。各学校では、1学級を複数で指導したり、1学級を複数に分割し

て少人数による指導をしたりするなどさまざまな工夫をしています。こうした各学校での改善を重ねた取り組みが、今回の成果へとつながっていると考えられます。

基礎学力向上研究委員会から
 の報告

本市の結果については、市内小・中学校の校長、教頭、学習指導主任の各代表10名から構成されている「基礎学力向上研究委員会」においてその結果を分析し、特に今年課題となっている「国語B」についての今後の取り組みについて検討しました。

以下は同委員会から教育長に報告された内容です。

1 小学校の国語の授業について

(1) 課題

- ・ 授業がパターン化の傾向
- ・ 教科書の指導書のままの指導
- ・ 授業のねらいに沿った力の定着が
あいま
- ・ テストでの字数を制限したり、思
ったことを書いたりすることの不足
- ・ 写真や絵を分析する教材指導上の
対応

(2) 対策

- ・ 低学年で視写等を取り入れ、正確
に速く書く習慣を身に付ける。
- ・ ねらいに応じたさまざまな読みの
指導を意識する。

- ・ねらいに沿ってさまざまな形で表現する活動を取り入れていく。
- ・字数を制限して書かせる指導を意識する。
- ・高学年での教科担任制を部分的に導入することの検討。
- ・現職教育で各種検査の分析をもとにポイントをしぼった取り組みを行う。

2 家庭学習について



- (1) 課題
- ・国語は「漢字」と「音読」というパターンだけである。
 - ・授業での見とりや各種テストでの評価を生かして出されていない。
 - ・国語に関しては家庭学習の方法が分からない児童が多い。
- (2) 対策
- ・課題となっていない部分に適切な宿題を課す必要がある。
 - ・ねらいに応じたさまざまな学習の方法を提示して、身に付けさせる必要がある。
 - ・各種教育団体の国語部会でも家庭学習の取り組み方法についても話し合う必要がある。

3 市独自の計算・漢字ドリル「ホップ・ステップ・ジャンプ」について

- (1) 課題
- ・中間層を伸ばすことにはかなり成果がある。

- ・上位層、最下位層を伸ばすのは難しい。
 - ・時間的な制約が大きくなっている。
- (2) 対策
- ・国語部会、算数部会でも取り組み方法について検討する必要がある。
 - ・ねらいに沿って、どこまで求めるかを各学校でも検討する必要がある。
 - ・早く終了した児童は上級の問題を準備して取り組ませる。

4 読書指導について



- (1) 課題
- ・朝の読書をしていても、読む内容に個人差があり、発達段階に応じていない。
 - ・保護者アンケート、児童アンケートでも読書への取り組みに対し、課題をもっている割合が高い。
 - ・司書が入っていないので、ボランティアに整備をお願いしている学校が多い。しかし、ボランティアによって、その専門性に年度、学校差がある。
 - ・学校図書館は整然と本が並べられているが、児童が手に取る手立てについては、まだまだ不十分である。
- (2) 対策
- ・ボランティアについてアドバイスできるようなアドバイザーが各学校を巡回することが必要である。
 - ・学習指導要領にある発達段階を踏

また読書材が読めるような指導が必要である。低学年は物語に親しませ、中学年はさまざまなジャンルに挑戦させ、高学年では読んだ資料に対して考えさせるなど発達段階を意識して指導する。

・各種教育団体の国語部会でも読書指導について話し合う機会を設け、具体策を提案できるようにするとよい。

5 市教育委員会の施策への要望について

- (1) 市教職員のコンピュータネットワークを活用したカリキュラムセクターの開発
- ア ねらい
- ・ネットワークを活用し、各学校で実践して成果のあった指導事例を他校でも簡単に活用できるようにする。
- イ 方法
- ・掲示板などに内容ごとのフォルダを作り、各先生方がワークシートや指導案等を載せて、他校も利用できるようにする。
 - ・市の研究学校や教育会での取り組みを紹介し、活用できるようにする。
- (2) 学校図書館ボランティアの支援事業
- ア ねらい
- ・学校図書館ボランティアは学校による差があるので、子どもたちに本を薦める活動を進めるため支援

し円滑に活動できるようにする。

イ 方法

- ・市立図書館勤務の司書や経験豊富な市図書館ボランティアなどが各学校を回り、利用しやすい図書館の整備や図書購入について支援を行ったリ、学校図書館ボランティアを指導したりする場を提供する。

全国学力・学習状況調査結果を受けての取り組み

学校教育課では、市基礎学力向上研究委員会の教育長への報告を受け、平成22年12月1日付けで各小中学校にも同報告書を配布しました。さらに、来年度に向け要望事項について市教育委員会生涯学習課とも連携し、検討を始めました。

全国学力・学習状況調査では、これからの社会で生きていく上で必要とされる学力が示されていると言われています。本市では、子どもたちの未来のために本調査結果の分析を進め、授業改善を含めたさまざまな角度から学校教育の改善に生かしていくよう継続的に取り組んでいく予定です。

今後、広報おたわらで市内各学校での取り組みについて紹介していく予定です。

問い合わせ

学校教育課 学校教育係
TEL (98) 7113



地上デジタル放送視聴のための 低所得世帯支援の拡大

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送に移行することができない世帯に対して支援を行っていますが、今回、その対象を、「NHK放送受信料全額免除世帯」に加えて、「市町村民税非課税世帯」に拡大します。

●新たな支援の対象世帯

まだ地上デジタル放送に対応できていない世帯で、「世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯」が対象です。

なお、支援を受けるにはNHKとの放送受信契約が必要ですが、まだ契約がお済みでない場合は、支援申し込み以降に速やかに契約してください。

●受けられる支援の内容

簡易なチューナー（1台）を無償で給付（配送）

※チューナーの設置方法や操作方法を電話でサポートします。（チューナーの訪問設置、アンテナ改修などは行いません。）

●申込方法

申込書に必要事項を記入し、必要書類を添付して総務省地デジチューナー支援実施センターへ送付。申込書は、市の企画政策課にあります。また、インターネット・電話などで総務省地デジチューナー

支援実施センターからお取り寄せすることもできます。

●申し込みに必要な書類

- ①世帯全員が記載された住民票
- ②市町村民税非課税証明書

※NHK放送受信料全額免除の世帯には、専用の支援があります。詳しくは、総務省地デジチューナー支援実施センターまでお問い合わせください。

■問い合わせ

- 支援制度について
総務省地デジチューナー支援実施センター
TEL 0570・023724
- NHKの放送受信契約について
NHKふれあいセンター
TEL 0570・077077
- 市企画政策課情報管理係
TEL (23) 8959

大田原市・NTT東日本(株)栃木支店共催「大田原市ひかりブロードバンド完成記念講演会」

市内全域でひかりブロードバンドが利用できることとなったため、その利用促進と利活用により地域活性化を目指すための講演会を開催します。

- 日時 3月5日(土)午後1時30分～4時(開場午後1時)
- 場所 市総合文化会館ホール
- 内容 講演会
・演題 「徳島県上勝町の葉っぱ

ビジネス
講師 横石知二氏(株式会社いそり代表取締役社長)



〈プロフィール〉

1958年生まれ。徳島県農業大 学校卒業後、上勝町農業協同組合に入社し、農産物の販売に力を注いできたが、1986年「彩」(つまもの)を開発し、1991年特産品開発室長に就任。山の資源を生かした商品開発で全国的な注目を浴びる。

1996年上勝町へ転籍し、後に高齢者が使える情報ネットワークシステムを開発するなどし、株式会社いそりどりの取締役となり、2009年代表取締役社長に就任、現在に至る。

- ②ひかりブロードバンド紹介
・各種システム、サービスなどについてNTT東日本(株)による紹介
- 入場 無料
- 定員 390名
- 申込方法 希望者は、電話で市企画政策課情報管理係へお申し込みください。

■問い合わせ

企画政策課情報管理係
TEL (23) 8959

2010ロングランゴルフコンペ 「ゴルフのまちおおたわらカップ」 決勝大会結果

大田原市ゴルフのまちづくり実行委員会主催による「2010ロングランゴルフコンペ」が開催されました。決勝大会は12月21日にゴルフ倶楽部「ゴルフデンウッド」において予選を通過した161名が参加して、熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。(敬称略 数字はスコア)

●全体グロス

- 優勝 高橋 伸一(宇都宮市) 68
- 2位 菊地 健司(那須町) 69
- 3位 濱田 寿子(千葉県船橋市) 69

●シニアグロス

- 優勝 鈴木 光次(大田原市) 70
- 2位 松本 正夫(那須塩原市) 71
- 3位 上野 賀章(大田原市) 71

●女性グロス

- 優勝 室井 美喜恵(那須塩原市) 77
- 2位 峰岸 光子(真岡市) 79
- 3位 大久保 正子(那須町) 81

●ネット

- 優勝 高根澤守一(那須塩原市) 68・6
- 2位 渡辺 真一(大田原市) 69・4
- 3位 加藤 善司(大田原市) 70・2

●特別賞(抽選)

- ハワイペア旅行券
原田 真路(那須塩原市)
- グアムペア旅行券
渡辺 真一(大田原市)
- ソウルペア旅行券
石田 信春(那須塩原市)

※全体グロスに入賞された方は、シニア・女性グロスの入賞対象外となります。

■問い合わせ

スポーツ振興課市民スポーツ係
TEL (22) 8017



2/26 笑ってますます健康に

「お笑いライブスぺシャル」後期

『本村弁護士』が登場！



市では、市民の皆様には笑っていただくことにより、日常生活に笑いがあふれ、誰もが健康で長生きできるまちを目指し、「お笑い健康づくり事業」を実施しています。

今回は、「お笑いライブスぺシャル」(後期)のご案内です。今回のライブスぺシャルには、俳優・弁護士として幅広く活躍し、「行列のできる法律相談所」のレギュラーなどで

おなじみの『本村健太郎』がやってきます。また、お笑い講座の受講生の皆さんが3カ月間の講座の成果を披露します。

ゲストと受講生の皆さんのコラボレーションを大いにお楽しみください。

●期日
2月26日(土)
午後2時30分〜4時30分
(午後2時開場)

●場所
大田原市総合文化会館ホール

●内容
タレントの『本村健太郎』、お笑いコンビ『スパローズ』のライブ・お笑い講座受講生の皆さんによるネタ披露

●入場料 無料

●観覧方法
企画政策課企画係まで電話でお申し込みください。複数名で申し込み場合は、代表者が申し込みをしてください。

●問い合わせ
企画政策課企画係
TEL(23)8701

本村健太郎



【生年月日】1966(昭和41)年12月17日
【出身地】佐賀県
【血液型】A B型
【サイズ】身長163cm 体重 57kg
【特 技】佐賀弁、英会話、柔道
【資格】世界遺産検定2級、弁護士(東京弁護士会会員)、普通自動車免許
【略 歴】
1985年 東大在学中にドラマ「イッキ!イッキ!東大へ」(テレビ朝日)準主役オーディションに合格しデビュー
1985年〜 劇団麦の会演技研究所で山本邦彦監督のレッスンを受ける
1990年 司法試験合格
1991年 東大法学部卒業
1993年 弁護士登録(東京弁護士会)
【主な出演番組】
《日本テレビ》行列のできる法律相談所、スッキリ!!、世界一受けたい授業、小学校教科書クイズ、メンゲの気持ち、踊る!さんま御殿!!
《テレビ朝日》Qさま!!、クイズ雑学王

スパローズ



森田 悟(もりた さとる)
【生年月日】1976(昭和51)年12月14日
【出身地】福岡県
【血液型】A型
【サイズ】身長182cm/体重 73kg
【特 技】サッカー、酒の付き合い
【資格】普通自動車免許
大和一孝(やまと かずたか)
【生年月日】1976(昭和51)年10月17日 森田 悟(左)、大和一孝(右)
【出身地】福岡県 【血液型】B型
【サイズ】身長180cm/体重 68kg
【特 技】我慢、遊戯王カード、害虫駆除
【資格】普通二輪免許、普通自動車免許、クレーンゲーム検定3級
【主な出演番組】
《テレビ》爆笑レッドカーペット、お笑い図鑑ハマヌキ
《USEN 音楽放送》UGA カラオケうた自慢

「大田原市将棋の集い」参加者募集



昨年行われた将棋の集いの様子

●日 時 2月26日(土)
午前10時〜11時40分

●場 所 ふれあいの丘シャトー・エスポワール

●内 容 日本将棋連盟所属のプロ棋士3名などによる指導対局、講演

●対象者 小中学生、一般

●参加費 無料

●その他 児童生徒の送迎は、保護者の方にお願いします。一般の方や保護者の方のご参加もお待ちしています。

●申込方法 2月15日(火)までに生涯学習課大田原西地区公民館まで電話でお申し込みください。

●申し込み・問い合わせ
生涯学習課大田原西地区公民館
TEL(23)8719

住まい・暮らし

《消費生活センター情報》
改正商品先物取引法完全施行

平成23年1月1日から海外商品先物取引のルールが大きく変わります。

これまでの国内商品市場取引に加え、「海外先物取引（現物型先物取引に限らず、現金決済型先物取引、指数先物取引、オプション取引を含む）」と「店頭取引（ロコ・ロンドンまがい取引など）」も商品先物取引法の対象

になります。

●商品先物取引業が許可制になります

これまでの国内商品に加え、海外商品についても主務大臣の許可を受けた業者でなければ営業できません。

●不当な勧誘行為が禁止されます

絶対儲かるなどの断定的判断を提供
ウソの説明

断わっている消費者に対しての再勧誘
消費者に迷惑を覚えさせるような勧誘
事前に商品先物取引などの勧誘で
あることを告げ、勧誘を受けるか
確認せずに勧誘する行為

【不招請勧誘の禁止】勧誘の要請を

していない消費者を勧誘してはいけません（初期投資額以上の損失が発生しない仕組みの取引所での取引を除く）。

●【適合性の原則の遵守】消費者の知識や経験、財産の状況、契約する目的などに照らして消費者に適合しない勧誘をしてはいけません。

●【ご注意ください】
勧誘の電話や訪問があった場合でも興味がない場合ははっきり断りましょう。また、話を聞く際は、許可業者であるかの確認、リスクやシステムなど十分な内容の確認を

●【ご注意ください】

あなた自身の財産を守るのはあなた自身です。安易にもうけ話をうのみせず、正しい知識を持って判断するように心がけましょう。

■問い合わせ

大田原市消費生活センター
TEL (23) 6236

くらし情報館情報

不用品登録状況(1月19日現在)※有料希望は受け付けません

◆ゆずりたい※太文字の物はくらし情報館に展示してあります

●お母さん・お子さん向け

ベビー用品(歩行器)、ジュニアシート
ベビーチェア・ベッド

●家具・インテリア・電化製品・楽器

扇風機、テレビ、洋服ダンス、和ダンス



◆ゆずってほしい

●お母さん・お子さん向け

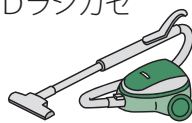
チャイルドシート、ベビーカー、バギー、ベビーベッド
子ども靴、子ども用マウンテンバイク、布生地

●家具・インテリア・電化製品・楽器

ダイニングテーブルセット、和ダンス、ミシン、掃除機
洗濯機、冷蔵庫、冷凍庫、炊飯ジャー、ホームベーカリー
ガステーブル、扇風機、カセットレコーダー、CDラジカセ
マッサージチェア、アップライトピアノ

●その他

女性用衣類、着物一式、毛布、自転車、バスタブ
大八車・荷車、肥桶、飼糞桶、組紐の組台
織機、糸車、とうみ、毛糸、リヤカー、発動機
硬式テニスラケット、ぶらさがり健康器



「不用品登録」利用方法

◆ゆずりたい

- 不用品は修繕などが不要で再利用できる物。
- 展示できる大きさは概ね、幅および奥行きがそれぞれ60cm未満、高さ2m未満としますが、詳細はお問い合わせください。
※搬入は各自でお願いします。
- 展示できない大きな物や、持ち込みができない方は電話で登録をしてください。

◆ゆずってほしい

- 展示してある物はその場で引き取りができます。
- ゆずってほしい物を直接または電話でご登録ください。

●注意事項

- 登録情報が一致した場合は、ゆずりたい方の電話番号のみをゆずってほしい方にお教えしますので、その後は本人同士で交渉を行ってください。
- 交渉の成立、不成立に関わらず、結果を報告してください。その報告をもって交渉成立の場合は登録内容を抹消します。
- 「無償」としますので金品の要求などはしないでください。万が一、金銭トラブルなどが起きた場合でも、取引に関し責任は負いません。
- 対象は市内在住の個人としますので事業者や法人の利用は固くお断りします。
- 登録内容の有効期限は登録した翌月から3カ月とし、引き続き登録をしたい場合はその旨ご連絡ください。

■登録先・問い合わせ

くらし情報館 TEL (47) 7379
管理者 大田原市くらしの会
場所 中央1-2-14 あらまち蔵屋敷内
開館日時 2月2日(水)、4日(金)、7日(月)
10日(木)、12日(土)、14日(月)
18日(金)、20日(日)、23日(水)
25日(金)、28日(月)
いずれも午前10時から午後3時

金融商品基礎講座 「正しい知識があなたの財産を守る」受講者募集

大田原消費生活センターでは、複雑化している金融商品の仕組みについて解説し、みなさまの財産運用に役立てられるよう次のとおり講座を開催します。

講座名

『金融商品基礎講座「正しい知識があなたの財産を守る」』

講師

栃木県金融広報委員会金融広報アドバイザー 高橋昭夫 氏

日時および内容

- 第1回 2月17日(木)
「正しい金融商品の知識 基礎編」
- 第2回 2月24日(木)
「正しい金融商品の知識 運用編」
- 第3回 3月3日(木)
「定年退職後の生活設計と金融商品運用法」

※いずれも午後2時～3時30分

場所

市総合文化会館
第1会議室

対象者

市内在住または
在勤者

参加費 無料

申し込み

2月15日(火)までに市生活環境課へ電話で申し込み。



申し込み・問い合わせ 生活環境課市民生活係 TEL (23) 8706

「栃木県からのお知らせ」 「県民満足度調査」にご協力ください

栃木県では本年4月からスタートする栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」に掲げる取り組みに対する「満足度」や「重要度」などについて、県民満足度調査を実施しています。

調査対象

県内に在住か通勤通学している方

調査方法

インターネット
または郵送

・インターネットでの回答方法については県ホームページをご覧ください。

・調査表の郵送をご希望の方は左記までお問い合わせください。

※調査表は県民センター・県民相談室にも備え付けてあります。

調査期間

2月1日(火)～28日(月)

回答郵送先・問い合わせ

栃木県総合政策課
〒320-8501(住所不要)
TEL 028(623)2206
栃木県ホームページ
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



あなたの身近な相談相手 行政書士無料相談会開催

日時 2月20日(日)

午前10時～午後3時

場所

勤労者総合福祉センター1階研修室

相談内容

遺言・相続の手続き、成年後見制度
内容証明の作成、法人設立、建設業などの許可申請、自動車の登録 など

問い合わせ

栃木県行政書士会那須支部
行政書士 厚木壽夫
TEL 090-4360-0840

健康・福祉

生活保護就労支援相談員募集

生活保護被保護世帯の経済的自立を支援するための就労相談・求人情報の提供などを行うため大田原市福祉事務所に「大田原市生活保護就労支援相談員」を設置し、次のとおり募集します。

募集人員 1名

雇用期間

平成23年4月1日～平成24年3月31日

業務内容

- ・生活保護被保護者の就労に関する相談、情報提供、関係機関との連絡調整
- ・住宅手当緊急特別措置事業に関連

した住宅確保、就労に関する相談支援

勤務条件・待遇

- ・勤務日数 週5日以内
- ・勤務時間 午前8時30分～午後5時
- ・報酬 月額 16万2000円
- ・休暇 設置規則に定める休暇

応募資格・条件

- ① おおむね65歳までの心身ともに健康な方
- ② 次のいずれかの資格もしくは経験を有する者
 - ・就労相談業務従事経験
 - ・福祉事務所勤務経験
 - ・社会福祉士

- ③ パソコン(ワード・エクセル)の基本的な操作のできる方
- ④ 普通自動車運転免許を持っている方
- ⑤ 大田原市民である方
- ⑥ 次のいずれにも該当しない方
 - ・成年被後見人または被保佐人(準禁治産者を含む)
 - ・禁固以上の刑に処せられその執行を終るまで、またはその執行を受けることなくなるまでの者
 - ・その他地方公務員法第16条(欠格条項)に該当する者

応募方法

履歴書持参のうえ左記応募先へ直接お申し込みください。

応募期限 2月17日(木)まで

面接日 2月23日(水)

応募先・問い合わせ

福祉課生活福祉係(庁舎東別館)
TEL (23) 8637

こんなときお役にたちます！ 地域包括支援センター

高齢者（65歳以上）のみならず
『悩み』『疑問』『相談ごと』
1人でかかえこんでいませんか？

●地域包括支援センターとは

大田原市が平成18年度から市内に3か所設置し、市内の社会福祉法人および医療法人（6法人）から職員が出向しています。

主任ケアマネージャー、社会福祉士、看護師などが中心となつて、高齢者の支援を行っています。3人はそれぞれ専門分野を持ってはいますが、専門分野の仕事を行うのではなく、互いに連携をとりながら「チーム」として総合的に高齢者を支えます。

●地域包括支援センターの主な仕事

- ①さまざまに相談ごと（総合相談）
- ・近所の1人暮らしの高齢者が心配など
- ②介護や健康のこと（介護予防ケアマネジメント）
- ・介護予防プランを作りたい
- ・要介護認定の申請を頼みたいなど
- ③権利を守ること（権利擁護）
- ・悪質な訪問販売の被害にあった
- ・財産管理に自信がなくなつたなど
- ④暮らしやすい地域のための活動（包括的・継続的ケアマネジメント）
- ・ケアプランの作成やサービス事業者、医療機関などと連絡調整など

を行います。

⑤大田原警察署の指導を受け「シルバー交通安全アドバイザー」として、高齢者の交通事故防止のために活動しています。

⑥市高齢いきがい課介護予防係と連携をとり、高齢者ほほえみセンターや各老人クラブに出向き、介護予防に取り組んでいます。

●市内にある3カ所の地域包括支援センター

- ・開所日 月～金曜日（平日）
- ・開所時間 午前8時30分～午後5時15分
- ・相談料 無料

名称	担当地区	住所・電話番号
中央地域包括支援センター	大田原小・紫塚小学区・金田北・金田南	若草1-832 大田原保健センター内 TEL(20)1001
西部地域包括支援センター	西原小学区・親園・野崎・佐久山	浅香3-3578-17 大田原市福祉センター内 TEL(20)2710
東部地域包括支援センター	湯津上・黒羽	黒羽田町848 黒羽庁舎北隣 TEL(53)1880

■問い合わせ

高齢いきがい課高齢対策係
TEL(23)8740

●作品を発表してみませんか？ 高齢者作品展 展示会 作品募集

大田原市地域包括支援センターでは、生きがいづくり事業として、毎年保健センター内で高齢者作品展展示会を開催しております。昨年は44名の作品、約140点を展示しました。

今年もぬりえ・折り紙・手芸作品など、ほほえみセンターや公民館活動、文化祭などで未発表の作品を募集します。作品の搬入については、お住まいの地区の地域包括支援センターまでお問い合わせください。

●募集期間

3月14日（月）～25日（金）

●展示予定期間

3月28日（月）～4月8日（金）

●展示場所

大田原保健センター入口ホール

■問い合わせ

- 中央地域包括支援センター
- （大田原小学区・紫塚小学区・金田北地区・金田南地区）
- TEL(20)1001
- 西部地域包括支援センター
- （西原小学区・親園小学区・野崎地区・佐久山地区）
- TEL(20)2710
- 東部地域包括支援センター

（黒羽地区・川西地区・両郷地区・須佐木須賀川地区・湯津上地区）
TEL(53)1880



介護者交流会・研修会開催

介護者同士の励ましあいや助け合いは、介護の上で大きな力となります。この研修会では介護者同士での情報交換や見川先生のお話しを聞きながら介護をしている方も元気をもらいましょう。

●日時 3月10日（木）
午前11時～午後3時30分

●場所 大田原保健センター

●内容

- ①交流会（午前11時～）
 - ②「介護の思い」を語ろう（午後2時～）
- 講師 見川医院院長
見川泰岳先生（内科・心療内科・精神科外来）

●定員 30名

●参加費 昼食代（実費）

●申込方法 2月14日（月）～3月4日（金）までに、左記まで申し込み。定員になり次第締め切り。

■申し込み・問い合わせ

- 高齢いきがい課高齢対策係（基幹型支援センター）
- TEL(23)8757
- TEL(23)8740

保健センターの教室・相談

乳幼児健康相談

- 日時 2月24日(木) 9:30~11:00
- 場所 黒羽保健センター
- 内容 身長と体重測定、育児相談
- 持ち物 親子健康手帳(母子健康手帳)



すくすく教室

※要電話予約

- 日時 2月18日(金) 9:30~11:30
- 場所 大田原保健センター
- 内容 講話、集団指導(親子のスキンシップ)
- 持ち物 親子健康手帳(母子健康手帳)

もぐもぐごっくん教室

※要電話予約

- 日時 2月23日(水) 10:00~11:30
- 場所 大田原保健センター
- 内容 講話、実習(デモンストレーション)
- 持ち物 親子健康手帳(母子健康手帳)

■問い合わせ

こども課母子健康係 TEL(23)8634

おたっしゃクラブ

- 日時 2月22日(火) 9:30~11:30
- 場所 大田原保健センター
- 内容 与一いきいき体操ほか



リフレッシュデイ

- 日時 2月24日(木) 10:00~11:30
- 場所 大田原保健センター
- 内容 しんとみりフレッシュパークまでのウォーキングと与一いきいき体操など(悪天候時は室内運動をします)
- 持ち物 飲み物・帽子・タオル

■問い合わせ

高齢いきがい課介護予防係 TEL(23)8917

福祉のお仕事ミニ面談会開催

- 日時 2月24日(木) 午後1時~4時(受付は午後3時30分まで)
- 場所 那須塩原市健康長寿センター(那須塩原市南郷屋5-163)
- 対象者 福祉関係の仕事を希望する一般の方および学生
- 内容 ①ミニ面談会 大田原市・那須塩原市・那須町の求人事業所の採用担当者、仕事内容や応募条件などを直接聞くことができます。※採用面接ではありません。

※参加する事業所については、開催2週間前から県社会福祉協議会のホームページに掲載される情報をご覧いただくか、左記問い合わせ先までお電話ください。

②相談コーナー 福祉人材・研修センターの相談員が、福祉分野の職種や仕事内容、資格の種類・取得方法、求人情報、仕事のあつせん、求人登録などについて相談に応じます。

※①、②とも、予約不要。当日会場にお越しください。

■主催・問い合わせ
栃木県社会福祉協議会

国民年金

福祉人材・研修センター
TEL 028(643)5622
http://www.tochigikenshaky.jp

「付加保険料」の納付で年金額が増やせます

国民年金保険料を納めた期間(厚生年金などの加入期間を含む)と、国民年金保険料の納付を免除された期間を足した期間が25年(300月)以上ある方には、65歳から老齢基礎年金が支給されます。

受け取る年金額を少しでも増やしたいという方には、「付加保険料(月額400円)」の納付をおすすめします。付加保険料を納付すると、老齢基礎年金に付加年金が加算されて支給されます。

●付加年金の年金額(年額)

200円×付加保険料の納付月数
※付加保険料を10年間納付した場合の例

●付加保険料の納付額

400円×12月×10年

＝48000円

●付加年金の年金額(年額)

200円×12月×10年

＝24000円

例の場合、毎年24000円(年額)が付加年金として老齢基礎年金に上乗せされるため、2年以上の受給で、納付した保険料より多く付加年金を受け取ることができます。

●付加年金の申し込み方法

市国保年金課国民年金係に申出書を提出してください。

ただし、保険料の免除または納付猶予を受けている方や国民年金基金に加入している方は、付加保険料を納めることができません。また、納付期限を経過した付加保険料は納付できません。

■問い合わせ

大田原年金事務所お客様相談室

TEL(23)6311

市国保年金課国民年金係

TEL(23)8928

子育て

母子家庭のお母さんへ 高等技能訓練促進費等支給 事業が始まります

母子家庭の母親が就業に結びつきやすい資格の取得を容易にし、経済的自立を促進することを目的に平成23年4月1日から高等技能訓練促進費等支給事業を開始します。支給を希望される方は3月25日までにこのも課子育て支援係まで事前相談をお願いします。

●種類

- 高等技能訓練促進費
修業期間中の生活費の負担軽減を目的に支給します。
- ・支給期間 養成訓練の期間(平成23年度中に訓練を開始した場合、最大36カ月)
- ・支給額

【市町村民税非課税世帯】

月額 14万1000円

【右記以外の世帯】

月額 7万500円

○入学支援修了一時金
養成訓練の修了後に一時金を支給します。

・支給額

【市町村民税非課税世帯】

5万円

【右記以外の世帯】

2万5000円

●対象となる資格

- ① 看護師(准看護師含む)
- ② 介護福祉士
- ③ 保育士
- ④ 理学療法士
- ⑤ 作業療法士

●対象者

(次の要件をすべて満たす方)

- ① 児童扶養手当の支給を受けている方、または同等の所得水準にある方
- ② 養成機関で2年以上のカリキュラムを修業し、資格取得が見込まれる方
- ③ 生活保護を受けていない方
- ④ 過去に訓練促進費などの支給を受けていない方
- ⑤ 事前相談を行った方

●問い合わせ

子ども課子育て支援係

TEL (23) 8932

子育て・DV・離婚に関する相談窓口

市では、子育てやDV(家庭内暴力)・離婚に関する相談を受け付けています。電話による相談も可能です。

《子育てに関する相談》

お気軽にご相談ください。

●日 時 毎週月曜日～金曜日
午前8時30分～午後5時

●場 所 子育て相談室

(市役所東別館内)

TEL (24) 0112

●相談内容

子育てに関する悩み・不安、不登校やいじめ、または親子関係の問題など

●相談員

家庭相談員

《DV・離婚に関する相談》

ひとりでの悩みを抱えず、まずはお電話ください。

●日 時 毎週月曜日～金曜日
午前8時30分～午後5時

●場 所 子ども課子育て支援係

(市役所東別館内)

●相談内容 配偶者などからの暴力や、離婚など夫婦間の問題

●相談員 婦人相談員

●問い合わせ

子ども課子育て支援係

TEL (23) 8932



ひとり親家庭の小・中学校新入生に記念品を配布します

●対象児童

大田原市内に3カ月以上住んでいて、今年4月に市内小・中学校に入学予定の母子家庭・父子家庭の児童、または両親以外の方に養育されている児童

●記念品

子育てチケット7000円分

●配布時期 3月中旬

(後日、申込者に直接通知します)

●受付期間 2月25日(金)まで(土・日・祝日を除く)

●申込方法

次の窓口へ直接または電話でお申し込みください。

●申し込み・問い合わせ

子ども課子育て支援係

TEL (23) 8932

湯津上支所総合窓口課健康福祉係

TEL (98) 2112

黒羽支所市民福祉課健康福祉係

TEL (54) 1113



一時保育センターをご利用ください

●一時保育センター

(子育てプラザ館内)

専業主婦の乳幼児の一時預かり

(前日午後4時までに子ども課で申し込みが必要です。)

●内容

・料金 1時間300円

・お預かりできる時間 1回4時間

まで

・回数 月4回まで

※詳しくは子ども課子育て支援係までお問い合わせください。

●問い合わせ

子ども課子育て支援係

TEL (23) 8932



子育て支援情報

■問い合わせ
こども課子育て支援係
TEL (23) 8932

<2月1日(火)~2月15日(火)>

子育てサロン ★開設時間 9:00~12:00		赤ちゃんから就園前までのお子さんとの保護者の交流の場です。
子育てサロン かねだ (金田北地区公民館)	開設日	火曜日
子育てサロンのざき (うすばアットホーム)	開設日	木曜日
子育てサロン かわにし (川西高齢者ほほえみセンター)	開設日	月・水曜日
つどいの広場 ★開設時間 9:00~14:00		就園前のお子さんと保護者が交流を図りながら育児相談などを行うための場です。
つどいの広場 県北体育館 (県北体育館幼児体育室)	開設日	火・木・金・第2土曜日 休館: 2/11
つどいの広場 さくやま (旧さくやま保育園)	開設日	月・水・金・第4土曜日 休館: 2/11
子育て支援センター ★開設時間 9:00~12:00 13:00~16:00		親子交流の場の提供や子育ての悩みに関する相談・適切なアドバイスを行います。 ※電話相談も受け付けております。
すみよし子育て支援センター (子育てプラザ館) TEL (23) 8728	開設日	毎週 月~金曜日 休館: 2/11
しんとみ子育て支援センター (しんとみ保育園) TEL (22) 5577		
ゆづかみ子育て支援センター (ゆづかみ保育園) TEL (98) 3881		
くろばね子育て支援センター (くろばね保育園) TEL (59) 1077		
【お願い】施設の利用にあたっては、ケガや事故防止のため、お子さんから目を離さないようお願いします。		

春休み期間中の寒井学童 保育園開館のお知らせ

家庭で保育できない児童を対象に、春休み期間中、児童が健全で快適な生活ができるよう、寒井学童保育園を開館します。

- 開館日 3月25日(金)~4月7日(木)までの10日間
- ※土・日曜日は休館
- 時間 午前8時30分~午後5時
- 場所 寒井学童保育園
(大田原市寒井1343番地)
- 対象児童 仕事などで家庭に保護者などがいないため保育が受けられない児童

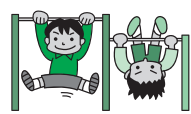
小学校に在籍の1年生から3年生までの児童、新1年生

- 定員 35人
- ※応募者数が定員を超えた場合は、選考のうえ受け入れを決定します。
- 入館料 1日300円(おやつ代、行事保険含む)
- 申込期間 2月15日(火)~3月4日(金)の期間中に、左記申込先まで直接入館申込書を提出。
- 入館申込書配付場所および申込先 こども課保育係
- 湯津上支所総合窓口課健康福祉係
- 黒羽支所市民福祉課健康福祉係

- オリエンテーション
日時 3月24日(木)
午後6時30分~
- 場所 寒井学童保育園
- 問い合わせ
こども課保育係
TEL (23) 8769
- 日時 3月13日(日)
- 受付 午前8時30分~8時45分
- 場所 エーデルワイススキーリゾート カフエリアカウベル集合
- 内容 スキー級別テスト1級~5級
- 講師 全日本スキー連盟公認指導員
- 対象 18歳以上
- 参加費 2000円(講習料、保険料を含む)
- 検定料
1級4000円、2級3000円、3級2500円、4級2000円、5級1500円
- 申込締切 2月26日(土)
- 主催 市体育協会スキー部
- 申し込み・問い合わせ
太陽スポーツ店
TEL (22) 5495
- 問い合わせのみ
スポーツ振興課市民スポーツ係
TEL (22) 8017

スポーツ

スキー・スノーボード バッチテスト参加者募集



- 申告期間
・所得税 2月16日(水)~3月15日(火)
- ・贈与税 2月1日(火)~3月15日(火)
- ・消費税および地方消費税(個人事業者) 1月4日(火)~3月31日(木)
- 問い合わせ
大田原税務署
TEL (22) 3115
- e-tax・作成コーナーヘルプデスク
TEL 0570・015901

税

ネットでスマート!確定申告

e-taxを利用して所得税の確定申告をすると次のような利点があります。

- ・最高5千円の税額控除(ただし、19年から22年分の申告で1回のみ)
- ・国税庁ホームページから電子申告
- ・添付書類の提出省略
- ・還付金がスピーディー
- ※e-taxの利用に際しては、開始届出書の提出、電子証明書の取得(要手数料)、ICカードリーダーライタの購入などの準備が必要です。
- 国税庁ホームページの「作成コーナー」でも申告書を作成することができます。詳しくは国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。

教育・文化・教養

平成23年度市奨学生募集

資格

- 本市市民の被扶養者で経済的理由によって修学困難な方
 - 学校教育法の規定に基づく高等学校、高等専門学校、短期大学、大学に入学予定の方または在学している方
 - 品行が正しく、学業が優れ、かつ身体が健康である方
 - 大田原市に住所を有する連帯保証人(2名、うち1人は別世帯)を付すことができる方
 - 貸与月額6万円の場合は、他の機関から奨学金またはそれに類するものの貸与を受けていない方
- ### 貸与額
- 高等学校・高等専門学校 月額1万2000円
 - 短期大学・大学 【自宅通学】月額2万円
【自宅外通学】月額4万円
または月額6万円
- ### 貸与期間
- 在学する学校の正規の修業期間
- ### 返済
- 貸与の終了した翌月から1年を経過した後、貸与期間の2倍から4倍に相当する期間内に半年賦または年賦により返済。無利子です。

申請に必要なもの

- ①奨学金貸与申請書
 - ②在学校長などの推薦書
 - ③住民税決定証明書
 - ④合格通知書の写し
 - ⑤世帯全員の住民票の写し
- ※①、②の用紙は教育委員会教育総務課、本庁市民課、黒羽支所管理課、市内中学・高等学校、近隣高等学校にありまます。

申込方法

2月15日(火)～3月24日(木)までに、必要な書類を教育委員会教育総務課に提出してください。(郵送可)

※期限を過ぎた場合は受付できませんのでご注意ください。

※3月24日(木)消印有効

郵送先・問い合わせ

教育総務課総務係
〒324-0492
大田原市湯津上5-1081
TEL(98)71111



ふれあいの丘第16回囲碁・将棋大会参加者募集

日時

2月20日(日)午前9時開会

場所

ふれあいの丘 シャトー エスポワール

参加資格

子どもから年配の方まで、どなたでも参加できます。

定員

囲碁の部 先着60名
将棋の部 先着40名

対局方法

棋力を参考にクラスごとの対局(申込時に経験年数などを確認します)。

参加費

1000円(昼食込み)

申し込み

2月14日(月)までに、ふれあいの丘まで電話で申し込み。

申し込み・問い合わせ

ふれあいの丘
TEL(28)3131



市民学校「版画教室」作品展の開催

生涯学習課西地区公民館では、市民学校「版画教室」5年間の区切りとして次のとおり作品展を開催します。

日時

2月19日(土)～25日(金) 午前9時～午後5時(ただし、19日は午前10時から、25日は午後4時まで)

場所

市総合文化会館1階市民ロビー

出展者

市民学校「版画教室」講師および受講生

問い合わせ

西地区公民館
TEL(23)8719

ふるさとの民話を聞く会

日時

2月20日(日)午後1時～2時

場所

那須与一伝承館多目的ホール

出演者

大田原ふるさと民話の会会員
●演目(出演者敬称略)
(地元のみ話)

- ・松葉川のカンカン石 稲垣 清子
- ・きつねのお産 渡辺 ヒサ
- ・紫塚 近 靖子
- ・登谷山の善兵衛猫 柴田 サキ
- 〈日本の民話〉
- ・うばすて 篠田 和子
- ・歳神様 片山恵美子

入場料

無料

問い合わせ

那須与一伝承館
TEL(20)0220

第24回大田原文化協会ステージ部門発表会

大田原文化協会ステージ部門の発表会です。日ごろ鍛えた踊りや歌をお楽しみください。

日時

2月12日(土)午前10時～午後4時

場所

市総合文化会館ホール

内容

民謡、民舞、日舞、吟剣詩舞、オペラ、コーラスなど

入場料

無料

問い合わせ

大田原文化協会
ステージ部門長 田中和夫
市文化振興課文化振興係
TEL(23)8718



**黒羽芭蕉の館コレクション展
「川西小学校遺跡の縄文土器」**

黒羽芭蕉の館では、普段展示する機会の少ない館蔵資料に光をあてたコレクション展を開催します。

会期

2月19日(土)～27日(日)
午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

※ただし、2月21日(月)は休館になります。

場 所 黒羽芭蕉の館 研修室
テーマ 「川西小学校遺跡の縄文土器」

川西小学校遺跡(石井沢台遺跡)は、黒羽向町に位置する縄文時代および平安時代の集落跡です。川西小学校の体育館建設が契機となって昭和63年に実施された発掘調査などによって、遺跡としての性格が明確になりました。
今回のコレクション展では、同遺跡から出土した縄文土器12点を展示します。分厚く武骨で力強い魅力を持つ那須地方の縄文中期の土器をご覧ください。



川西小学校遺跡の縄文土器

観覧料

大人 300円(200円)
小中学生 100円(50円)

※()内は20名以上の団体料金

問い合わせ

黒羽芭蕉の館
TEL(54)4151

**黒羽芭蕉の館「漢文講座」
受講者募集**

日 時 3月5日(土)・12日(土)・19日(土)・26日(土)

午後1時30分～3時30分

場 所 黒羽芭蕉の館 研修室
テーマ 「知られざる古の黒羽」

戦国期の黒羽城主大関晴増に関する「靈斎(ていさい)記」や明治期の「那珂橋碑」など、今まであまり知られず解読もなされてこなかった漢文資料を解読し、知られざる黒羽の歴史の一端について分かりやすく解説します。

講師

大沼 美雄 氏
(県立大田原東高等学校教諭)

定員 40名

受講料 無料

申込方法

2月8日(火)から3月4日(金)までに、黒羽芭蕉の館の窓口へ直接または電話・FAXにより申し込み。定員になり次第締め切り。

申し込み・問い合わせ

黒羽芭蕉の館

TEL(54)4151
FAX(54)4188

**ブルーベリー剪定講習会
参加者募集**

ブルーベリーの紅葉を楽しんだ後は、剪定・植え替えのシーズン到来です。

日 時 2月20日(日)

午前の部 午前10時～
午後の部 午後1時～
各回1時間程度

場 所 道の駅那須与一の郷 情報館研修室
内 容 ブルーベリーの剪定講習会

参加費 無料

申し込み 不要

※イスは50脚用意しますが、参加者がそれより多くなつたときは立見になる場合があります。

問い合わせ

道の駅那須与一の郷
TEL(23)8641



寄せ植え教室参加者募集

日 時

2月27日(日)・3月13日(日)、いずれも午前10時から約1時間程度

場 所

道の駅那須与一の郷 情報館研修室

内 容 農産物直売所会員による寄せ植え教室



寄せ植え完成イメージ

定員 各25名

参加費 2000円(材料費)

持参品 エプロン、手袋

申込方法 2月1日(火)から、道の駅那須与一の郷まで直接または電話で申し込み。

※定員になり次第締め切り。

申し込み・問い合わせ

道の駅那須与一の郷
TEL(23)8641

**栃木県立那須特別支援学校
「伸びゆく子どもたちの作品展」**

日 時 2月16日(水)～22日(火)

場 所 ヨークベニマル大田原店
(大田原市美原1-3168-1)

内 容

栃木県立那須特別支援学校、那須塩原市立東小学校、那須塩原市立西那須野中学校児童生徒作品の展示、学校紹介パネル掲示とビデオ放映

問い合わせ

栃木県立那須特別支援学校
TEL 0287(36)4570

職業訓練センター平成23年度受講生募集

職業訓練センターでは、地域の皆さんを対象に次の職業講座を行います。

●建築関係の方を対象にした講座です(2年間)

講座名	定員	受講料	実施予定日	開催曜日	実施時間	訓練内容	受講対象者
普通課程 建築設計科	10名	30,000円 (年額)	4月2日(土)~ 平成24年3月24日(土)	毎週土曜日 (50回)	13:30~ 18:20	建築製図関係の基礎 (2級建築士程度)	建設関係事業所の従業員 または勤務予定の方
普通過程 木造建築科	10名	30,000円 (年額)	4月2日(土)~ 平成24年3月24日(土)	毎週土曜日 (50回)	13:30~ 18:20	木造建築関係の基礎 (2級技能士程度)	建設関係事業所の従業員 または勤務予定の方

●中小企業従業員および地域住民の方を対象にした講座です

講座名	定員	受講料	実施予定日	実施時間	講座内容
パソコン入門(土曜)	20名	3,000円	4月23日(土) (1回)	9:30~ 15:30	初めてパソコンに触れる方を対象に、パソコンの起動・終了やマウス操作などの基本操作を学びます。
パソコン初級(土曜)	20名	3,000円	5月14日(土) (1回)	9:30~ 15:30	パソコン入門(土曜)の続編、Windowsの基本操作、文字入力やインターネットの利用方法などを学びます。
パソコン入門(夜間)	20名	3,000円	5月17日(火)・19日(木) (2回)	18:30~ 21:00	仕事などでパソコンを使う方の入門編、パソコンの設定やセキュリティなどを理解します。
ワード入門(土曜)	20名	9,000円	5月21日(土)~6月25日(土) (毎週土曜日 6回)	9:30~ 12:00	ワード2007の基本操作を習得し、シンプルな文書作成方法を学びます。
エクセル入門(土曜)	20名	9,000円	5月21日(土)~6月25日(土) (毎週土曜日 6回)	13:00~ 15:30	エクセル2007の基本操作や、日常に役立つ便利な表の作成方法などを学びます。
ワード基礎(夜間)	20名	9,000円	6月28日(火)~7月14日(木) (毎週火・木曜日 6回)	18:30~ 21:00	ワードの基本操作から、実務で活かせる文書作成法を学びます。
エクセル基礎(夜間)	20名	9,000円	7月26日(火)~8月11日(木) (毎週火・木曜日 6回)	18:30~ 21:00	基本操作、表計算、データの連携などのデータベース機能を学びます。
ワード応用(土曜)	20名	9,000円	8月20日(土)~9月24日(土) (毎週土曜日 6回)	9:30~ 12:00	図形を使った応用的な文書作成などを学習し、ワードを使いこなします。
エクセル応用(土曜)	20名	9,000円	8月20日(土)~9月24日(土) (毎週土曜日 6回)	13:00~ 15:30	実用的な関数の使い方やグラフ作成など、仕事に必要なスキルをマスターします。
ワード実践(夜間)	20名	9,000円	9月27日(火)~10月18日(火) (毎週火・木曜日 6回)	18:30~ 21:00	仕事に活かせる、便利なワードの活用方法を身につけます。
エクセル実践(夜間)	20名	9,000円	10月20日(木)~11月10日(木) (毎週火・木曜日 6回)	18:30~ 21:00	エクセルのマクロを使って、複雑な作業を自動化するテクニックを身につけます。
パワーポイント入門(土曜)	20名	3,000円	10月1日(土)・8日(土) (2回)	13:00~ 15:30	パワーポイント2007の基本操作から、簡単な活用法まで学びます。
パワーポイント実践(夜間)	20名	6,000円	11月15日(火)~24日(木) (毎週火・木曜日 4回)	18:30~ 21:00	仕事で使う方のパワーポイントの実践編。
デジタルカメラ入門(土曜)	20名	6,000円	10月1日(土)~22日(土) (毎週土曜日 4回)	9:30~ 12:00	デジタルカメラの撮影方法や、実際に撮影したデジタル写真の編集、基本的な整理活用法を学びます。
Photoshop実践(土曜)	20名	3,000円	10月29日(土) (1回)	9:30~ 15:30	Photoshop Elementsを使った画像の活用法を学びます。
簿記入門	20名	12,000円	6月2日(木)~11月10日(木) (毎週木曜日 20回)	18:30~ 21:00	簿記の基礎を学びます。(日商簿記検定3級程度)
理容科	20名	未定	9月~10月予定	9:30~ 14:00	経営者および従業員の方を対象に、メンズカットとアレンジなど。(予定)
美容科	20名	未定	9月~10月予定	9:30~ 14:00	美容関係経営者および従業員の方を対象に、スタイル別パーマの巻き方など。(予定)
建築CAD	20名	10,000円	6月8日(水)~7月13日(水) (毎週水曜日 6回)	18:30~ 21:00	建築に関する基礎知識と、Jw_cadの基本操作を学びます。
竹工芸(A)	20名	12,000円	6月2日(木)~12月15日(木) (毎週木曜日 28回)	18:30~ 21:00	初めて竹工芸を学ぶ方(基本の材料作り~)と、指導者の育成。
竹工芸(B)	20名	12,000円	6月3日(金)~12月16日(金) (毎週金曜日 28回)	18:30~ 21:00	竹工芸の技術向上訓練。

受講申込方法

- 受付方法 訓練センター窓口または電話で受け付けます。
- 受付期間 2月5日(土)~各講座開講日の2週間前まで(定員になり次第、締め切ります)
- 受付時間 午前9時~午後5時(日・月曜日、祝日を除く)
- ※定員の1/2に満たない講座は実施しない場合があります。
- 申し込み・問い合わせ

大田原地域職業訓練センター

TEL (23) 4500

FAX (20) 2121



道の駅農産物直売館 販売者追加募集

道の駅那須与一の郷農産物直売館では、開店2時間ほどで品薄になっている現状です。

今後より多くの品揃えに備えるため、午前11時以降でも搬入できる新規販売者を追加募集します。

対象者

自らの経営目標を持って、その達成に向けて活動している農業者

定員

10名程度
※申し込み多数の場合は、追加搬入できる方、出荷品目、出荷量などによって選考します。

申込方法

・所定の申込書に必要事項を記載の上、3月31日(木)までに道の駅那須与一の郷までお申し込みください。

・申込書は、道の駅 農政課、各支所にあります。

問い合わせ

道の駅那須与一の郷
TEL (23) 8641



栃木県立東北産業技術専門学校 訓練生募集

●訓練実施場所 栃木県立東北産業技術専門学校(那須町高久甲5226・24)

●募集期間 2月25日(金)まで

●入校選考 3月11日(金)、適性試験・面接・志願理由書

募集内容

対象者	訓練科名	定員	訓練期間
離職者など	電気設備科	5名	1年
	観光サービス科	10名	6カ月
	機械加工科	5名	6カ月
平成23年3月 高等学校卒業 見込み者	N C 機械科	5名	6カ月
	電気設備科	5名	1年
	観光サービス科	5名	6カ月
	機械加工科	5名	6カ月
	N C 機械科	5名	6カ月

●入校月 平成23年4月

●授業料 無料

※教材などの購入費は自己負担

【オープンスクール(学校見学会)】

●期間 2月1日(火)～10日(木)

午前10時～正午、午後1時～3時
(土・日を除く)

●対象 高等学校の生徒、教職員、求職者、その他一般の方

●内容 各科の授業や実習の様子を自由にご覧いただけます。希望される方には案内もします。

※申込不要。直接お越しください。

●問い合わせ

栃木県立東北産業技術専門学校
職業能力開発担当
TEL 0287(64)4000

予備自衛官補(一般・技能)募集

予備自衛官補とは、普段は学生・社会人であっても、自衛官として社会に貢献できる制度です。

●応募資格 平成23年7月1日現在(一般)18歳以上34歳未満

(技能)18歳以上53歳～55歳未満(保有資格により異なる)の方。

●受付期限 4月6日(水)まで

●試験日 (一般)・(技能)ともに4月15日～18日のいずれか1日

試験会場

(一般)宇都宮市内
(技能)自衛隊朝霞駐屯地(埼玉県)

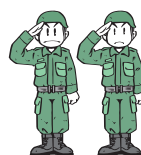
処遇(教育訓練日当)

7900円

※応募方法など詳しくは、左記までお問い合わせください。

●申し込み・問い合わせ

自衛隊大田原地域事務所
TEL (22) 2940



ふれあいの丘天文館天体写真展開催

大田原市ふれあいの丘天文館の開館3周年を記念し、次のとおり天体写真を開催します。

●期間

2月13日(日)～2月20日(日)

●日時

- ① 2月13日(日) 午後1時30分～午後8時
- ② 2月14日(月)～19日(土) 午前9時～午後8時
- ③ 2月20日(日) 午前9時～正午

●場所 大田原市ふれあいの丘体育館

●内容 星空と地上風景で構成された「星景写真」、星座など星空の一部を写した「星野写真」、天体望遠鏡などにカメラを装着して写した「惑星、星雲星団等写真」など、栃木県内で撮影された作品を展示いたします。

※「佐久山地区風物詩写真展」同時開催

●入場料 無料

■問い合わせ

大田原市ふれあいの丘天文館 TEL (28) 3254
※天文館のホームページが新しくなりました
新アドレス <http://www.fureai-tenmonkan.jp/>



今月の統計

※「交通事故」「火災・救急」の()内の数字は、平成22年1月からの累計です。

◆人口の動き(1月1日現在)

住民基本台帳人口+外国人数

男	37,435人
女	37,947人
計	75,382人
世帯数	26,866世帯

統計調査に基づく人口

男	39,394人
女	38,045人
計	77,439人
世帯数	28,017世帯

12月中の異動(住民基本台帳による)

転入	171人	転出	133人
出生	48人	死亡	81人

※住民基本台帳人口

日本国籍を有する者で、国内の市町村に住所を定めている者として、当該市町村の住民基本台帳に記載されている者の数およびそれらの者が構成している世帯の数。


※統計調査に基づく人口

国勢調査を基に推計した人口。


◆交通事故 12月分

人身事故	38件(307件)
死者	2人(14人)
負傷者	48人(390人)
物件事故	196件(2,066件)

◆火災・救急 12月分

[火災発生件数]	
建物	3件(22件)
林野	0件(0件)
その他	2件(10件)
計	5件(32件)
損害額	7,746千円 (255,680千円)

救急車の適正利用にご協力ください

[救急出場件数]	
交通	36件(300件)
急病	147件(1,507件)
その他	58件(668件)
計	241件(2,475件)

消防署テレホンサービス

火災発生時の情報をお知らせします

TEL(22)0119

図書館だより

図書館のホームページ上で蔵書の予約ができます。詳しくは、各図書館までお問い合わせください。
<http://www.city.ohatawara.tochigi.jp/9,421,36,148.html>

大田原図書館

TEL (23) 4560

開館時間 平日 9:30~18:30
土日祝 9:30~17:30

♪ ピノキオおはなし会 ♪

- 日時 2月6日(日)、2月13日(日)、2月20日(日) 午後2時~3時
- 会場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出演者 ピノキオ会員のみなさん
- 内容 絵本の読み聞かせ、紙しばい、工作など

♪ こどものつどい ♪

- 日時 2月12日(土) 午後2時~3時
- 会場 1階 児童クラブ室
- 出演者 ガールスカウトのみなさん
- 内容 ブックトーク、紙しばい、工作など

黒羽図書館

TEL (59) 0855

開館時間 平日 9:30~18:30
土日祝 9:30~17:30

♪ コアラおはなし会 ♪

- 日時 2月13日(日) 午前11時~11時45分
- 会場 黒羽図書館2階 視聴覚室
- 出演者 おはなし会コアラのみなさん
- 内容 絵本の読み聞かせ、紙しばいなど

わくわくおり紙教室 『おひなさまを作るう!』

- 日時 2月19日(土) 午前10時~11時半
- 会場 黒羽図書館2階 視聴覚室
- 講師 小野純子先生
- 対象 小学生(保護者同伴の場合、未就学児も可)
- 定員 30名
- 参加費 100円
- 持ち物 はさみ、のり
- 申し込み方法 カウンターに直接または電話でお申し込みください。



だれにでもよくわかる 教科書とマスコミのことは違い

- 日時 2月26日(土) 午後1時半~3時
- 会場 黒羽図書館2階 視聴覚室
- 講師 那須町立図書館館長 根来行介氏(元NHK松本支局長)
- 対象 学生および一般
- 定員 50名程度
- 聴講料 無料
- 申し込み方法 カウンターに直接または電話でお申し込みください。当日、直接来館も可。

湯津上庁舎図書室

TEL (98) 7037

開館時間 平日 9:00~17:00
土日祝 9:00~17:00



もしもし市長さん

お気軽に
お電話ください



津久井市長が、皆さんからのご意見・ご要望をお聞きします。

- 日時 2月17日(木) 午前9時30分~10時30分
- 電話番号 0120-188911 (フリーダイヤル・固定電話専用)

※指定日時以外および携帯電話からのお電話は随時秘書課でお受けします。

■問い合わせ 秘書課広報広聴係 TEL (23) 8700



那須与一伝承館通信〈第1回〉

このコーナーでは、これから毎月一回、那須与一伝承館の企画や収蔵資料などについて紹介していきます。

施設のあらまし

現在の大田原市域は中世から近世にかけ、有名な那須与一を生んだ那須氏の本拠地が置かれた場所。その関係から、那須氏のご子孫の方より、家伝の資料およそ700点の寄託を受けることになりました。

それらの収蔵・展示施設として平成19年10月5日に開館したのが「那須与一伝承館」です。

この伝承館は、次の三つの施設からなっています。

①与一伝承館

●扇的劇場

客席数53の劇場で、「扇的」として名高い屋島合戦における那須与一の活躍を、からくり人形風口ボットと三面ワイドスクリーンの映像によって上演しています。



●那須与一展示室

那須氏伝来の資料をはじめ、与一や那須氏に関連する資料を展示しています。この中には与一が使用した

と伝えられる太刀(銘成高)とその拵(綾包太刀拵)、寛政9年(1797)に那須家伝来の宝物を描いた「軍器図」といった、国指定の重要文化財が含まれています。

そのほか、与一を描いた絵画や、与一にまつわる伝承や芸能について、タッチパネルで手軽に見ることもできます。

②多目的ホール

可動式の観覧席を183席備え、展覧会や講演・演奏・上演など、多目的に利用できる施設です。

③竹のギャラリー

市内で盛んな竹工芸の作品を展示しています。市内在住で国重要無形文化財保持者(通称人間国宝)の勝城蒼鳳氏の作品をはじめ、毎年本市で開催されている全国竹芸展の最優秀作品などが展示されています。

●問い合わせ

那須与一伝承館
TEL (20) 0220

《臨時休館のお知らせ》

与一伝承館施設設備改修工事のため、次のとおり休館します。

●臨時休館日

- ① 2月15日(火) ~ 2月27日(日)
- ② 3月1日(火)
- ※ 2月14日(月)・28日(月)は通常の休館日です

●対象施設

与一伝承館扇的劇場および展示室(竹のギャラリー・多目的ホールは利用できます)

彫刻

市内で作られた作品とその作者

周遊 ③

このコーナーは、「那須野が原国際彫刻シンポジウム」で公開制作、設置された作品とその作者を連載で紹介します。

美原公園陸上競技場の南沿いの道を東に進み、百村川の橋を渡るとすぐ左手に、大きな突起物のある白い彫刻作品が目にとまります。側面にある大きな円も特徴の一つ。突起物は鳥の冠羽をあらわしており、オカメインコを模したものとなっています。



オカメインコの庭

柳 早苗 (埼玉県)
2010年

この作者は、埼玉県所沢市在住の若手女性彫刻家、柳早苗さん。東京造形大学美術学科彫刻専攻卒業後、国画会彫刻部に毎年出展し、2004年には国画賞を受賞。その後も精力的に展覧会などに出席し、2010年には銀座で個

展も開催しています。小柄な体格ながらも、硬い石に果敢に挑み、素晴らしい作品を生み出しています。

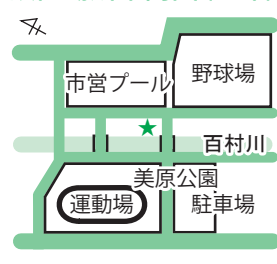
柳さんの幼少期は、両親は共働きで独り留守番をするような日々。自宅にあった鉄棒で前回りをして遊んでいると、近くにあった鳥かごのインコたちがちょうど視線に入ってきたといいます。その「肌色の体は、瑠璃や紅などの綺麗な色」に変化し、「幼少期の頃を思い返すといつもこのことが頭に浮かぶ」のだそうです。

この思いが作家としての柳さんの原点。「共にすごしてくれたインコたちに感謝と敬意」を払いながら、インコをモチーフとした作品を発表しています。



柳 早苗さん

設置場所案内図(★印)



●問い合わせ

文化振興課文化振興係 TEL (23) 8718

那須野が原ハーモニーホール これからの 催し物のご案内

《公演チケット発売情報》

友の会無料招待電話予約 2月10日(木) 午前9時～
※電話予約のみ受け付けます。窓口での予約は行いません。
チケット発売日 2月12日(土) 午前9時～
一般電話予約 2月14日(月) 午前9時～

●母の日に贈る特別企画 森昌子ふるさとコンサート ～春夏秋冬こころのうた～

日時・会場 5月8日(日)

午後3時30分開演
大ホール

チケット 5,000円
全席指定 (友の会 4,500円)

※入場は就学児以上とさせていただきます。

【共演】

那須野が原少年少女合唱団



チケット好評発売中!

●那須フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会

日時・会場 3月13日(日)

午後2時開演/大ホール

チケット 1,000円(友の会 900円)
全席指定 小・中学生無料 ※要整理券

※入場は就学児以上とさせていただきます。

【演奏予定曲】

ドヴォルザーク：交響曲第8番 ト長調 作品88

ライネッケ：フルート協奏曲 二長調 作品283

フルート独奏：濱崎麻里子

ベルリオース：序曲「ローマの謝肉祭」 作品9

【指揮】大井剛史



チケット好評発売中!

●国立管楽アンサンブル～音楽の愉しみ～

♪ 1985年国立音楽大学管楽器卒業生とその仲間達、
総勢16名による演奏会です。

日時・会場 2月27日(日)

午後3時開演/小ホール

チケット 一般 2,500円
全席指定 (友の会 2,300円)

高校生以下 1,500円

※入場は就学児以上とさせていただきます。

【演奏予定曲】

ベートーヴェン：

交響曲第1番 ハ長調 op.21

モーツァルト：

セレナード第10番 変ロ長調

「グラン・パルティータ」



●劇団らくりん座公演 参加劇「ランプススティルツキン」

日時・会場 3月27日(日)

午後2時開演/小ホール

チケット 1,800円
全席指定 (友の会 1,700円)
3歳～学生 900円



●東京チェロアンサンブル公演

日時・会場 4月3日(日)

午後2時開演/大ホール

チケット 大人 2,500円(友の会 2,300円)
全席指定 学生 1,500円

※入場は就学児以上とさせていただきます。

【演奏予定曲】

フンパーティング：前奏曲「ヘンゼルとグレーテル」より

パッヘルベル：シャコンヌ

ソッリマ：チェロよ歌え!～2つのチェロと弦楽

のためのバラード(チェロ8挺版) ほか



●那須野が原ハーモニーホール合唱団 定期演奏会～M2オーケストラを迎えて～

日時・会場 3月6日(日)

午後2時開演/大ホール

チケット 200円
全席自由 (小・中学生無料 ※要整理券)

※入場は就学児以上とさせていただきます。

【演奏予定曲】

戴冠ミサ、木星、

美しき青きドナウ ほか

【出演】

指揮 片岡真理

ピアノ 藤本美玲



那須野が原ハーモニーホールから休館のお知らせ

2月21日(月)、22日(火)の2日間は館内衛生防除のため
に臨時休館いたします。

貸館およびチケットの予約・販売等の業務もお休みさ
せていただきます。

何かとご不便をおかけいたしますが、ご協力くださ
いますようお願い申し上げます。

■問い合わせ 那須野が原ハーモニーホール ☎(24)0880
大田原市本町1-2703-6 (9:00~17:00) 🌐 <http://www.nasu-hh.com/>

大田原市歌 “大地、空を映して”

作詩 村田さち子
作曲 池辺晋一郎

1. なすのみねから ひかりのレー ル ひいて
2. そらをうつし て ひろがるなすの がはら

はてないだ いちを ひたはしる なか がわ つば
ながれるぎ んがは ひでーひら かい ど う いに

さをひろげ かぜのうたを うたいながら
し えびとの ゆめのつづ き つむぎな がら

このまちに うまれてよかつた このまちに すんでいてよか
このまちに うまれてよかつた このまちに すんでいてよか

た ー みみ をすませ ばば ここ
ー ひと み ころせ

cresc. f
こ ろに あ ふ れ る う つ く し い い の
こ ろに あ ふ れ る あ た くら し い い の

1. ち の こど う が が す ば ら し
ち の こだ ま

2. rit. - - - meno mosso ff
が す ば ら し

い み ら い の ハー モ ニ

◆市のホームページで市歌の音声データをダウンロードすることができます。トップページの「市の概要」の中にある「市歌」からお入りください。

◆市歌のCDを1枚500円で販売しています。なお、各種団体には無料で配布しますのでお問い合わせください。

■問い合わせ
行政改革推進課地域情報担当
TEL (23) 1389
http://www.city.ohawara.tochigi.jp/

大田原市歌
《大地、空を映して》

作詩 村田さち子
作曲 池辺晋一郎

一、那須の峰から、光のレール引いて
果てない大地を ひた走る那珂川
翼をひろげ 風の歌を 歌いながら

この街に 生まれてよかった
この街に 住んでいてよかった
耳を 澄ませば 心にあふれる
美しい 生命の鼓動が！

二、空を映して ひろがる那須野原
流れる銀河は 秀衡街道
いにしえ人の 夢のつづき 紡ぎながら

この街に 生まれてよかった
この街に 住んでいてよかった
瞳 凝らせば 心にあふれる
新しい 生命の木霊が！

すばらしい未来のハーモニー



平成22年度 大田原市成人式

大田原地区644名、湯津上地区55名、黒羽地区180名、計879名の若者が成人の日を迎え、市内3会場で20歳の門出を祝う成人式が挙行されました。



1月9日 大田原地区 (那須野が原ハーモニーホール)



記念演奏
吉成律子さん



誓いのことば
小島佑太郎さん



記念事業報告
大島愛美さん



お礼のことば
佐藤友美さん



目録贈呈
大堀鐘大さん



記念品贈呈
松田亜子さん 江幡秋人さん



ガールスカウトの皆さんによる市歌斉唱



1月3日 湯津上地区 (湯津上庁舎)



誓いのことば
長谷川史織さん



お礼のことば
佐藤晴香さん



記念事業報告
伊藤茜さん



記念品贈呈
佐藤紀之さん



目録贈呈
高野真妃さん



記念品贈呈
鈴木拓磨さん
小室友里香さん



誓いのことば
松本拓磨さん



目録贈呈
福田亜矢子さん



市民憲章唱和



お礼のことば
菊池真人さん



記念事業報告
深沢拓海さん



1月9日 黒羽地区 (ピアートホール)